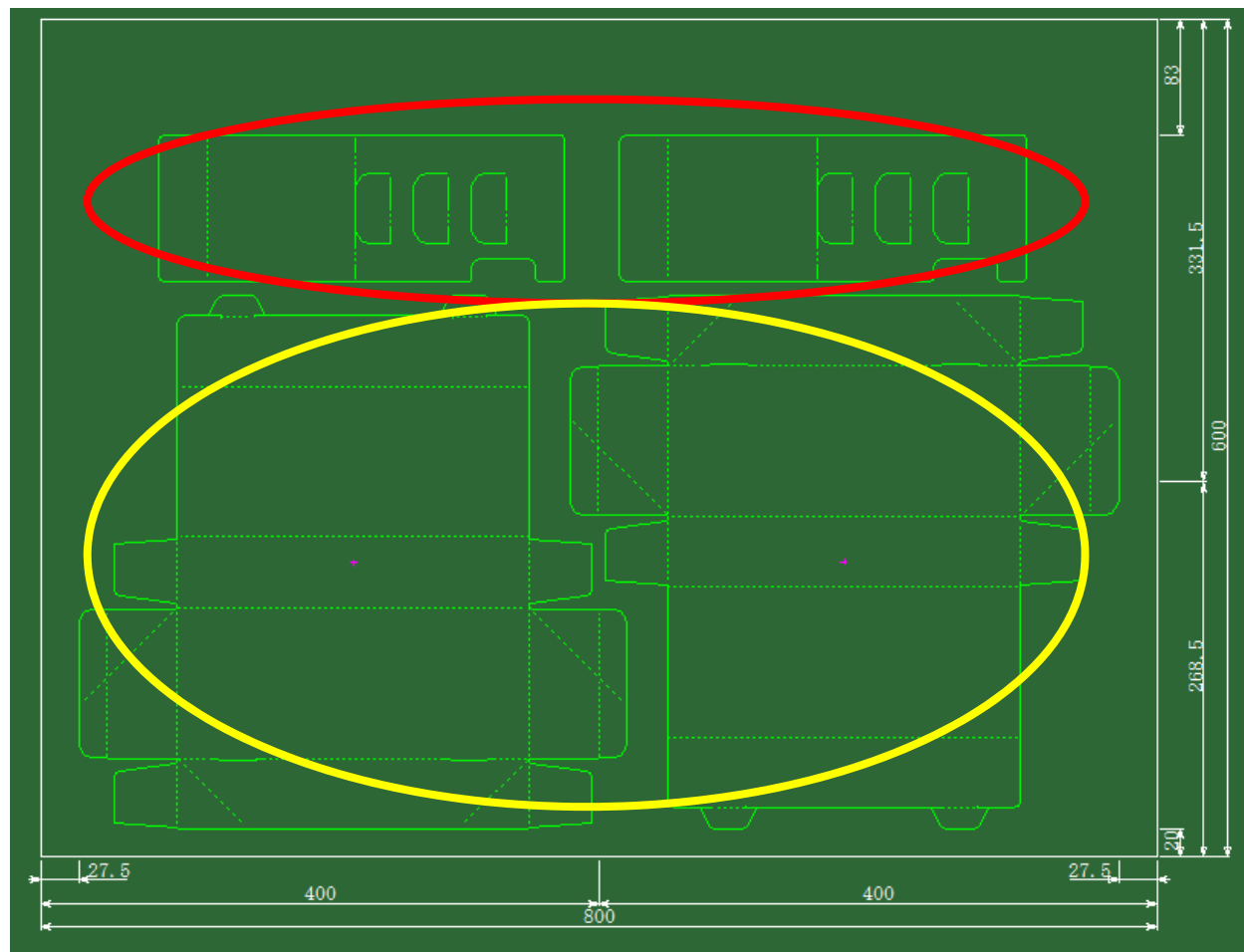


Apressia MB110Eのむしりイメージ

KOMORI

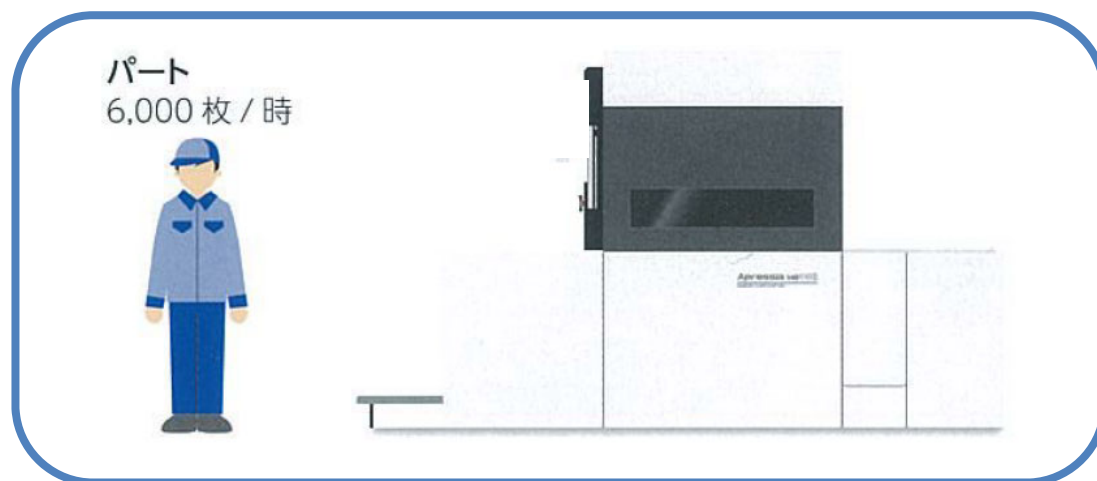


形状の異なるジョブの多面付も機械むしりが可能

用紙の余白削減と、むしり作業の効率化が両立！

手むしりと比較、Apressia MB110E運用のメリット

KOMORI



その他のメリット

スキルレス

品質安定

納期安定

クリーン化

省スペース

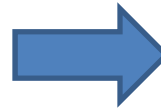
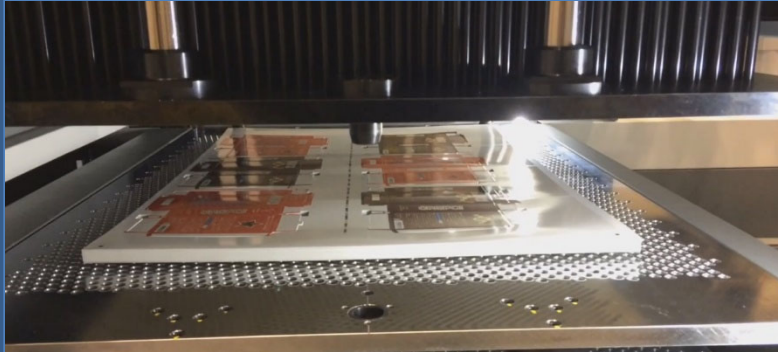
事故リスク削減

仕事増減に関わらず1名のオペレータで対応可能

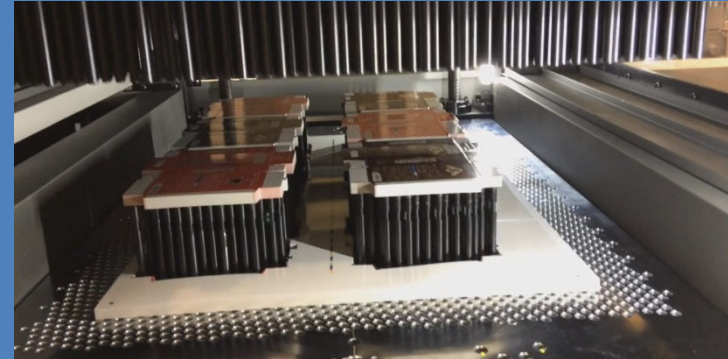
Apressia MB110Eでの峯り例

KOMORI

むしり位置に設置



下ピンで商品部を持ち上げむしり



条件

- ・用紙 : UFコート 0.4mm
 - ・1回のむしり量 : 最大80mm (約200枚)、6面付け = 1,200部
 - ・**1ジョブ (2000枚) 完成まで : 31.3分 (12,000部)**
 - 段取り替え時間 10分* + パレット切り替え時間 3分 = 13分*
 - むしり作業1回あたりの所要時間110秒 (200枚) × 10回 = 1,100秒 = 約18.3分
- * 平行作業が可能な、カッティングプロッターを使用したむしりテンプレート作成時間含まず